

井川町教育委員会 9 月定例会会議録

1. 日時 令和 6 年 9 月 3 0 日（月）午前 1 0 時 0 0 分～午前 1 1 時 5 0 分

2. 場所 井川町農村環境改善センター

3. 出席委員

教育長	六郷博志
委員	小武海文恵
委員	遠藤勇人
委員	佐藤聡子
委員	齋藤正仁

4. 会議に出席した事務局職員

事務局長	湊和樹
主事	石川知里

5. 会議

（1）議案

議案第 1 2 号 井川町教育委員会職員の異動に係る内申について

（2）協議事項

①教育委員会会議運営の工夫について

（3）報告事項

①教育委員会委員の任命について

②令和 6 年度第 3 回井川町議会定例会（9 月議会）について

③全県市町村教育委員会教育長会議について

④学校校則見直しの推進について

⑤中学校地区秋季大会等の結果について

⑥その他教育委員会・公民館・学校関係行事について

（4）その他

6. 会議の経過

事務局長 今定例会の議事録署名員に佐藤委員、齋藤委員を提案。

(全員提案を了承)
 進行を教育長に求める。

教育長 議案に入る。議案第12号井川町教育委員会職員の異動に係る内申について事務局に説明を求める。

事務局長 (10月1日付の教育委員会に係る人事異動について説明)
 教育長 異動に係る内申について承認してよろしいか。
 全員 異議なし
 教育長 議案第12号は承認されました。
 教育長 協議事項に移る。教育委員会会議運営の工夫について説明をする。
 (教育委員会会議で、できるだけ教育委員から提案をいただくようにしたい。学校運営や、予算に関して等)

委員 学校の課題や、教育委員会の取り組みの進捗状況について等よく知っていないと提案できないと思う。もっと勉強しないといけないなと感じている。

教育長 「こんな感じでやったらいいのでは？」のようなアイデアでも構わない。

委員 委員でざくばらんに話をしていく中で出た気づき等を教育長から吸い上げてもらって、方向性をまとめていただくような形はどうか。

委員 次第のその他の中で提案するのではなく、少なくとも次第の中に項目として作ること必要だと思う。

教育長 次第の項目の中に「教育委員から」のような形で組み入れて進めてみようと思う。

委員 私たちが見聞きしたことや気になっていることを話し合っ、突き詰めていけるようなことがあれば進めていければと思う。

教育長 続いて報告事項に移る。①教育委員会委員の任命について事務局に説明を求める。

事務局長 (齋藤正仁委員が9月の定例議会で任命について同意された。)
 教育長 ②令和6年度第3回井川町議会定例会(9月議会)について事務局に説明を求める。

事務局長 (一般質問に対する回答、補正予算の内訳について説明)
 教育長 次に、③全県市町村教育委員会教育長会議について説明する。
 (幼保小の円滑な接続の推進について資料等の説明)

教育長 続いて、④学校校則見直しの推進について説明をする。
 (校則見直しについて、国からの指導も踏まえて、子どもや保護者と一緒に話し合っ決めていくようにという学校へ伝えている。)

委員 今までも靴下の色やカーディガンの着用について学校の先生へ相談

してきたが、見直しはされてこなかった。どうしてダメなのか聞いた保護者によると、近隣の学校の校則と足並みを揃えたいとのことだった。「今まではこうだった。」という考えを取っ払って、柔軟な考え方で取り組んでももらえたらと思う。

委員 ルールの不都合を感じて、「こうやったら変えてもいいんじゃないか」とか、「変えるために自分達はこういうことを頑張ろう」といった話し合いをして自分たちで決めて進んでいくという経験はすごく大きな学習だと思う。先生方にぜひ挑戦してもらいたい。

委員 忙しいとは思いますが面倒がらずに取り組んでももらいたい。すごくいい教育の材料だと思う。

委員 意見を言っても通らないから子どもたちも意見を言うのを諦めてしまう。

教育長 子どもたちを見ていると、同じ意見になろうとする同調圧力が強い。これからもっとクラスの人数が少なくなっていくため心配している。

委員 制服の衣替えの移行期間も、まだ暑いのに冬服を着なければならず、もっと期間を延ばすなど柔軟に対応してほしい。

教育長 皆さんの意見を学校へも伝えていきたいと思う。

教育長 ⑤中学校地区秋季大会等の結果について事務局に説明を求める。

事務局長 (大会結果等について報告)

教育長 ⑥その他教育委員会・公民館・学校関係行事について事務局に説明を求める。

事務局長 (その他教育委員会・公民館・学校関係行事について説明)